



22年3月期 第2四半期決算説明会

平成21年11月20日



証券コード 2782

本日ご説明申し上げる今後の見通し等は、現在入手可能な情報から弊社の経営陣が判断したものでありますが、様々な要素により将来の事業を取り巻く環境が変動することも考えられます。

従いまして、将来の業績等につきましては本日ご説明申し上げます内容と大きく異なる可能性がございますことをご了承ください。

ポイント

2

- 第2四半期としては、売上高、営業利益、経常利益、当期利益とも過去最高。
- 既存店売上高が前年同期比103%と順調に推移(売上高販管費比率前年同期比0.9%改善)。
- 採算の良い雑貨の売上比率向上により、売上高総利益率前年同期比0.6%改善。
- 新店は計画比プラス10店舗。(売上計画に対しては計画に沿った進捗)

22年3月期第2四半期業績の概要

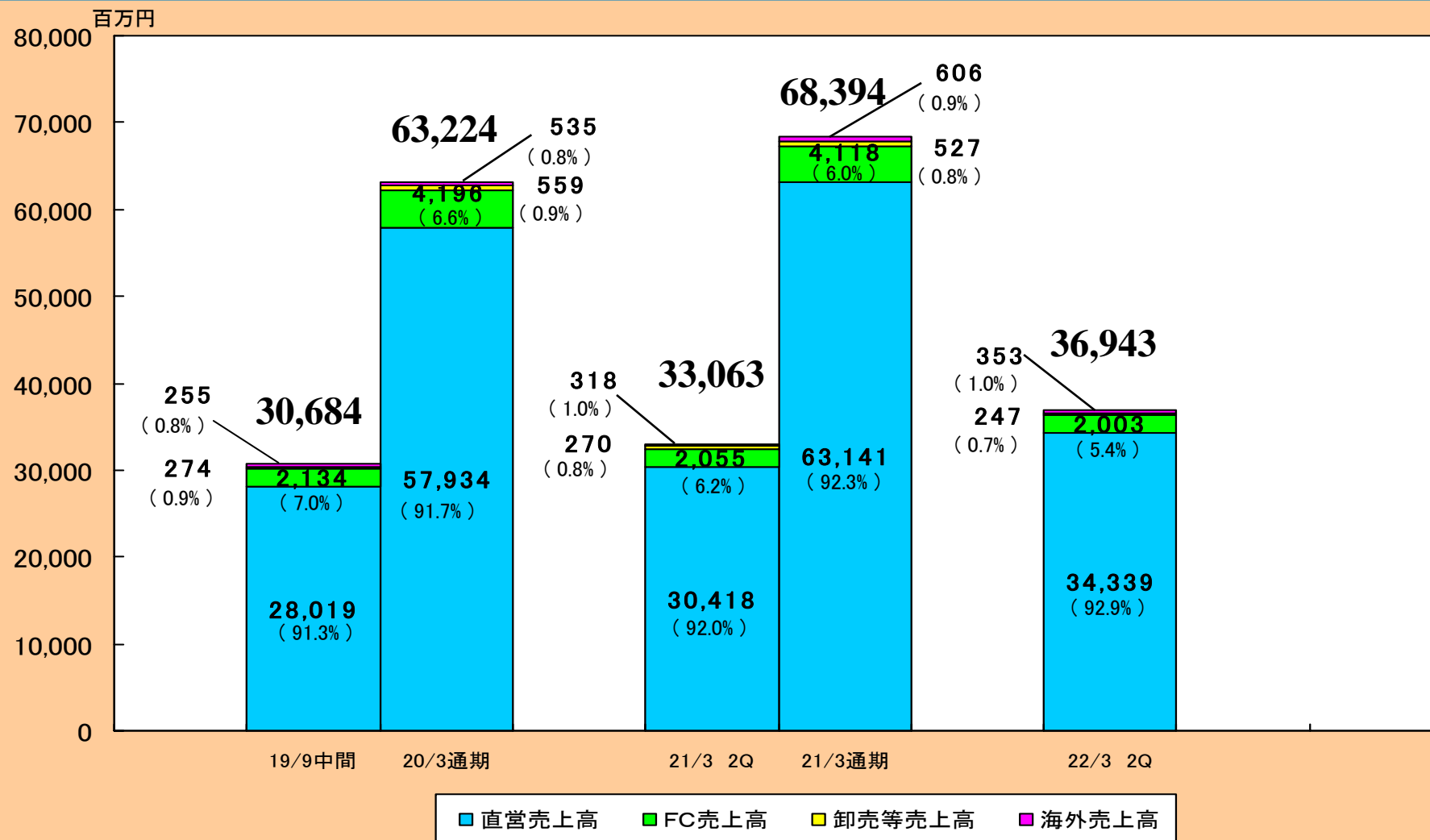
3

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
22年3月 第2四半期	36,943 (+11.7%)	1,442 (+83.2%)	1,437 (+77.9%)	724 (+115.3%)
21年3月 第2四半期	33,063 (+7.8%)	787 (△32.4%)	808 (△32.7%)	336 (△41.8%)
21年3月期	68,394	1,551	1,579	784

パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

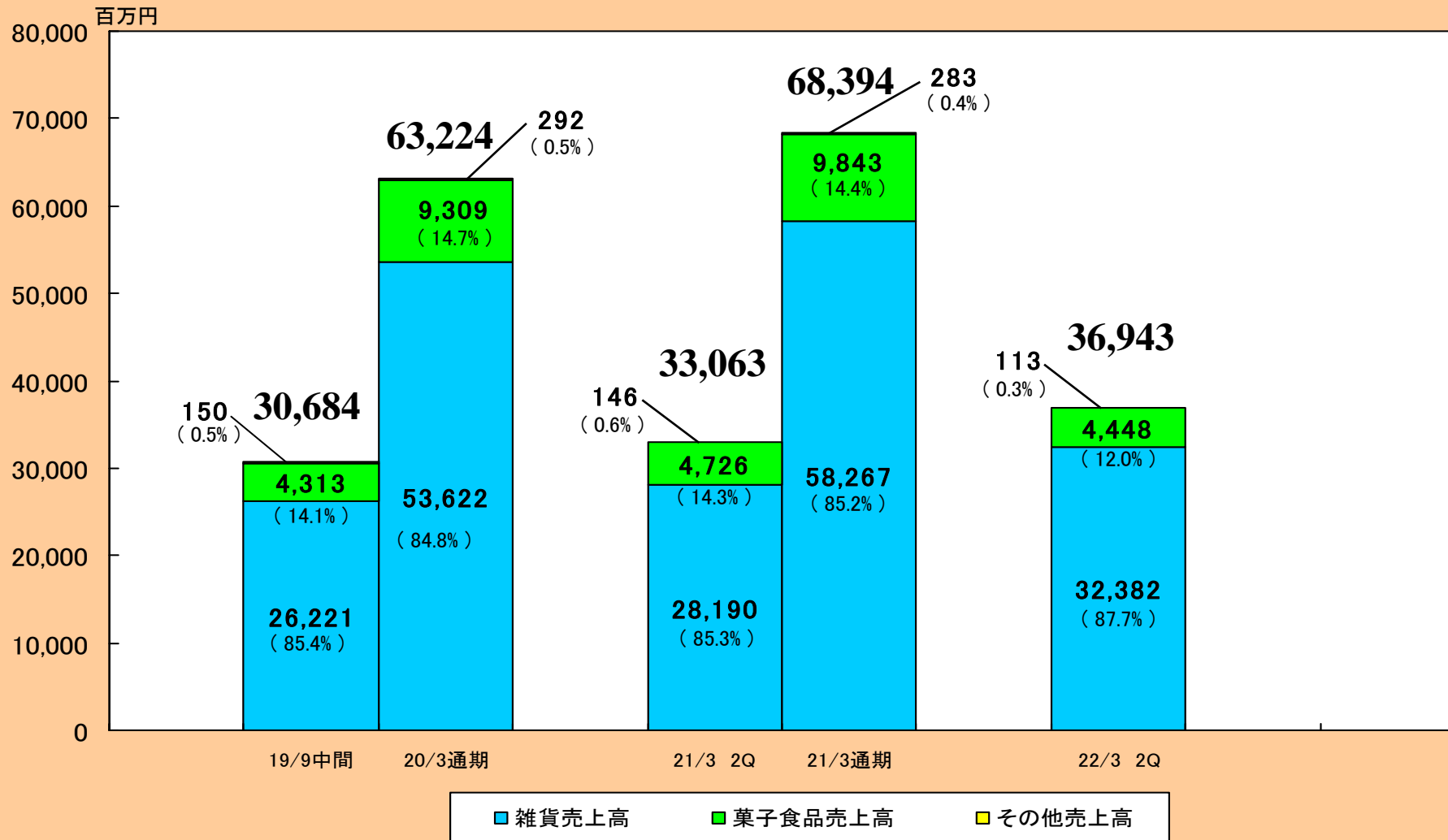
事業部門別売上高

4



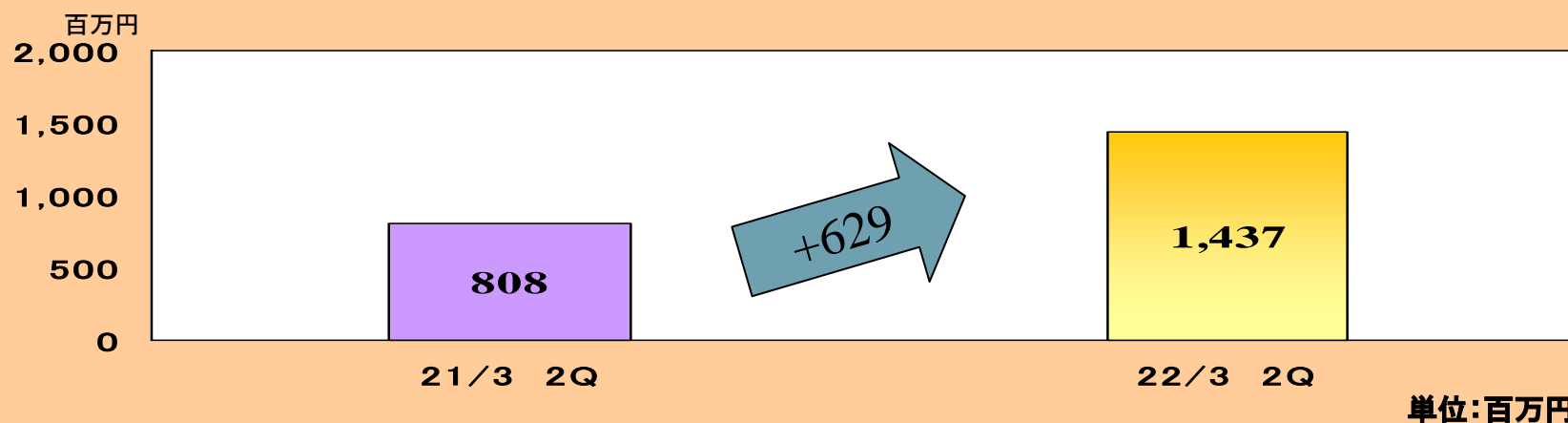
商品区分別売上高

5



経常利益増減要因(22年3月期第2四半期)

6

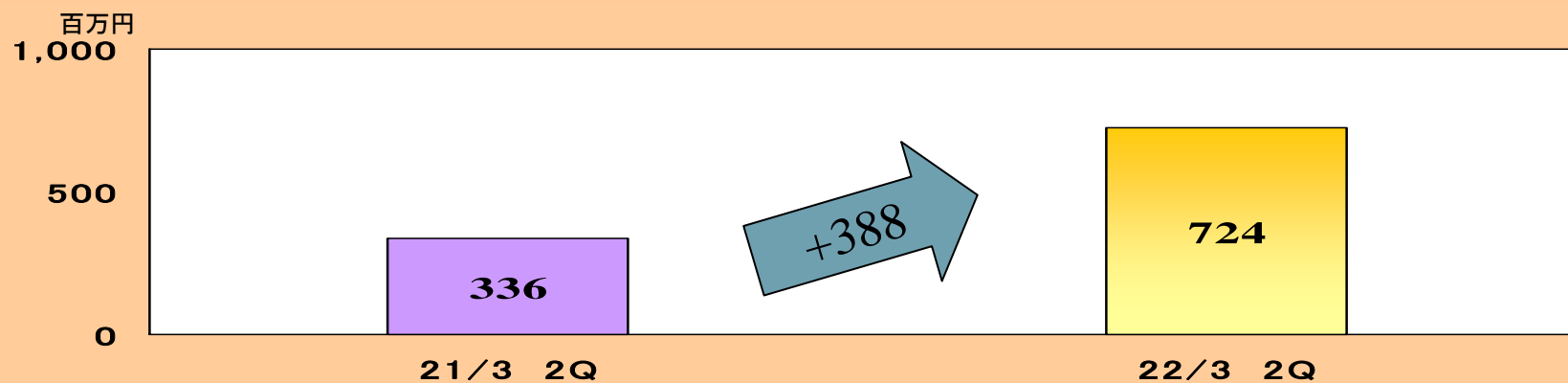


要因	増益	減益	主要因等
売上高の増加	1,573		直営 1,592 FC △10
原価の低減	160		(19年3月期以来の改善。21年3月1Q~2Q△226)
販管費の増加		1,078	給料手当 472 減価償却費 101 (注1)地代家賃 61 販売手数料 281
営業外収益の増加	△27		受取補償金 △26
営業外費用の増加		△1	支払利息 12
合計	1,706	1,077	

注1 21年3月期第2四半期まで、販売委託契約先の預け金控除額を「地代家賃」として計上。(以降販売手数料として計上)。影響額+282百万円

純利益増減要因(22年3月期第2四半期)

7



単位:百万円

要因	増益	減益	主要因
経常利益の増加	629		
特別利益の増加			
特別損失の増加		△38	減損損失 △31 固定資産除却損 △6
法人税等の増加		279	
合計	629	241	

キャッシュ・フローの状況

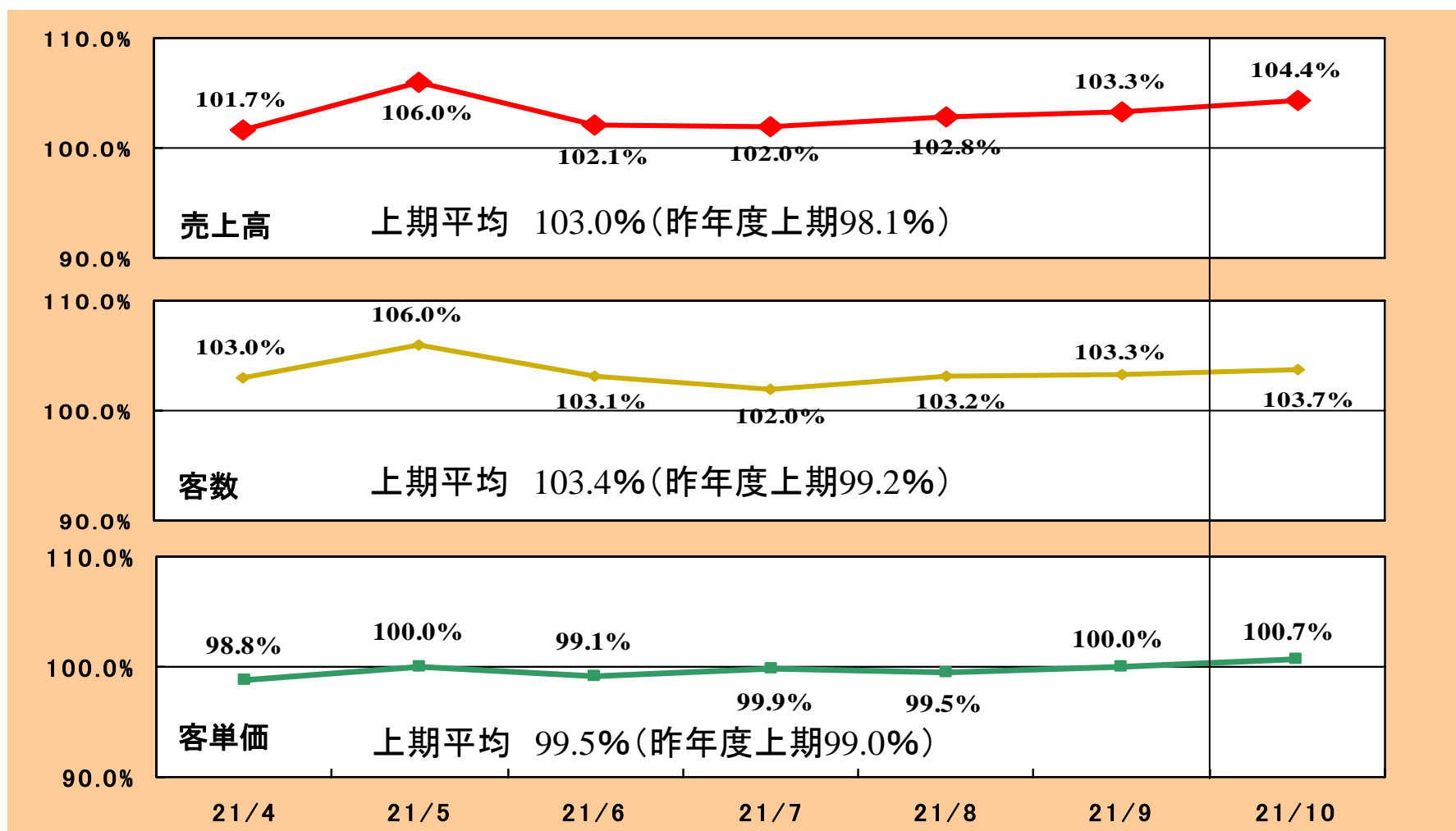
8

単位:百万円

主要項目	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間
営業キャッシュ・フロー	1,393	1,765
税引前当期純利益	751	1,418
減価償却費	776	873
たな卸資産の増減額(増加:△)	△154	△526
仕入債務の増減額(減少:△)	126	206
法人税等の支払額	△433	△380
投資キャッシュ・フロー	△1,234	△826
有形固定資産の取得による支出	△689	△545
差入保証金の差入による支出	△472	△392
財務キャッシュ・フロー	104	△448
借入・社債等(返済:△)	576	86
リース債務の返済による支出	△281	△343

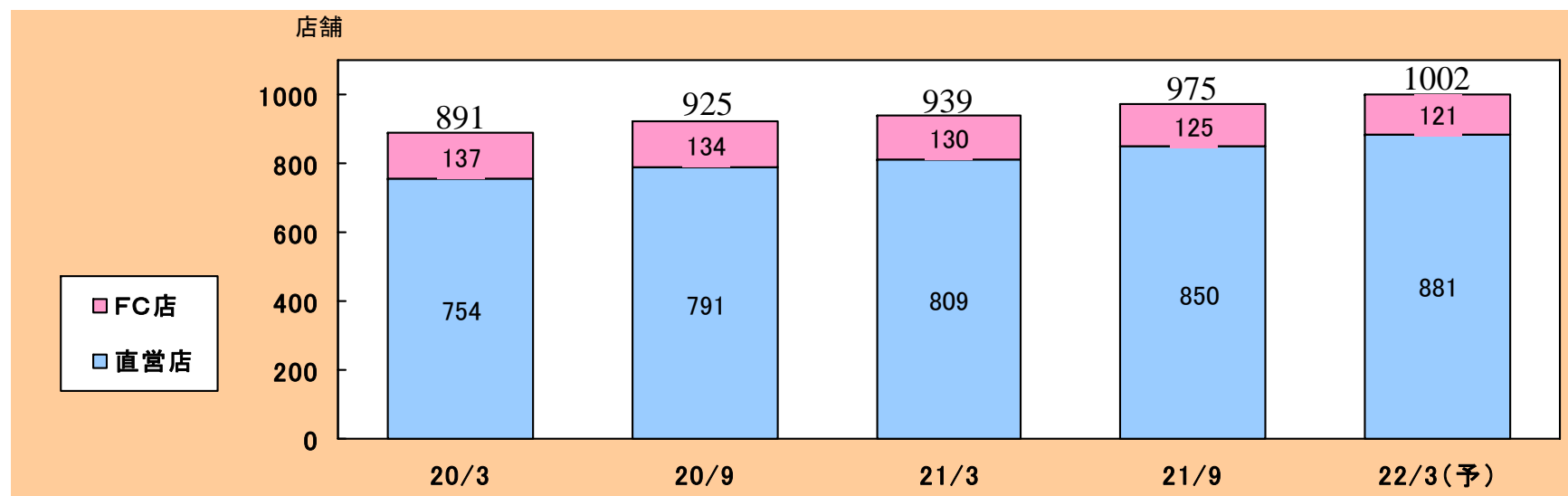
直営既存店前年同月比推移

9



店舗数推移

		21年3月期			22年3月期予想		
		上期	下期	年間	上期(実)	下期(予)	年間(予)
直営店	出店	51	40	91	50	46	96
	退店	14	22	36	9	15	24
	増加数	37	18	55	41	31	72
FC店	出店	7	4	11	1	4	5
	退店	10	8	18	6	8	14
	増加数	△3	△4	△7	△5	△4	△9



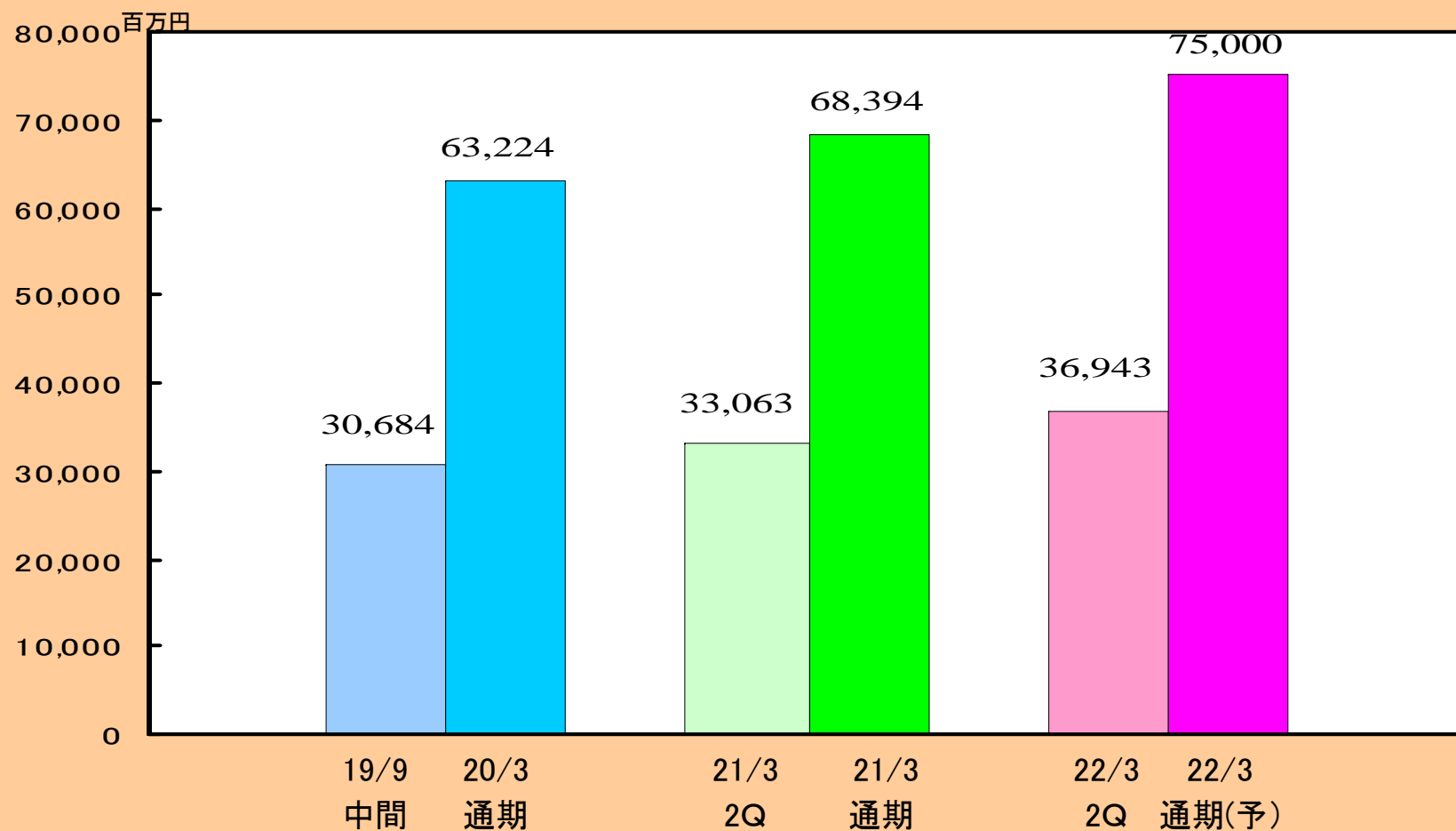
地域別店舗状況

単位：店舗

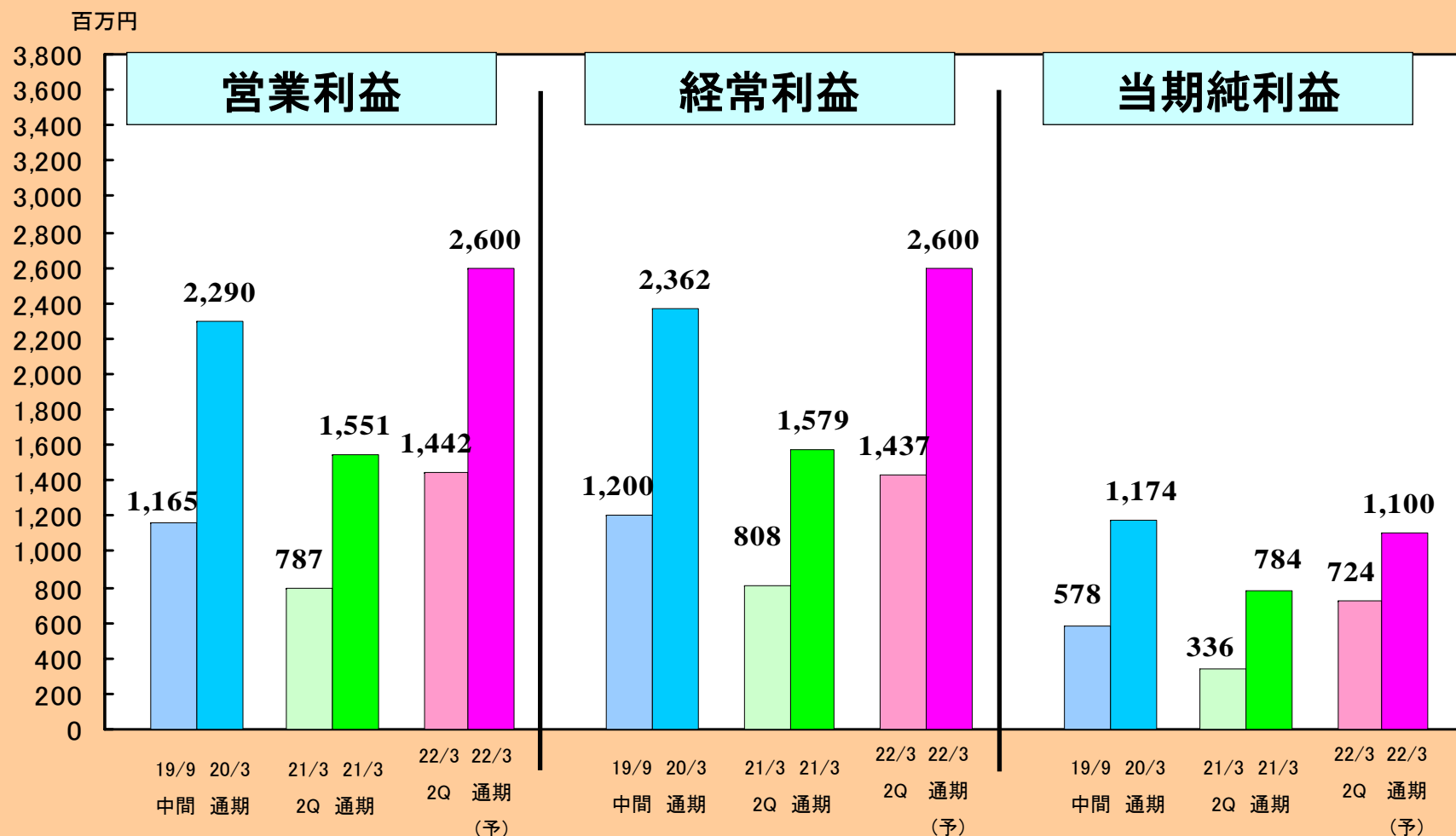
		20年3月期			21年3月期			22年3月期第2四半期末		
		出店	退店	期末	出店	退店	期末	出店	退店	期末
直 営	北海道東北地方	7	0	98	14	2	110	5	2	113
	関東甲信越地方	22	9	230	21	18	233	9	3	239
	東海北陸地方	29	6	245	23	9	259	14	2	271
	関西地方	13	4	64	18	2	80	9	1	88
	中国四国地方	3	1	27	8	2	33	4	0	37
	九州沖縄地方	12	0	90	7	3	94	9	1	102
	直営合計	86	20	754	91	36	809	50	9	850
F C	北海道東北地方	0	1	18	1	3	16	0	0	16
	関東甲信越地方	1	3	27	1	5	23	0	1	22
	東海北陸地方	2	11	37	2	4	35	0	3	32
	関西地方	0	1	8	3	2	9	0	0	9
	中国四国地方	0	3	27	2	2	27	1	2	26
	九州沖縄地方	3	0	20	2	2	20	0	0	20
	FC合計	6	19	137	11	18	130	1	6	125
全社合計		92	39	891	102	54	939	51	15	975

売上高の推移および予想

12



利益の推移および予想



22年3月期の業績予想 (21年4月1日～22年3月31日)

単位：百万円

	21年3月期実績			22年3月期		
	上期	下期	通期	上期	下期(予)	通期(予)
売上高	33,063	35,331	68,394	36,943	38,057	75,000
営業利益 (売上比)	787 (2.4%)	764 (2.2%)	1,551 (2.3%)	1,442 (3.9%)	1,158 (3.0%)	2,600 (3.5%)
経常利益 (売上比)	808 (2.4%)	771 (2.2%)	1,579 (2.3%)	1,437 (3.9%)	1,163 (3.1%)	2,600 (3.5%)
当期純利益 (売上比)	336 (1.0%)	448 (1.3%)	784 (1.1%)	724 (2.0%)	376(注2) (1.0%)	1,100 (1.5%)

(注2)当社は退職給付債務の算定方法として、簡便法を採用しておりますが、従業員数が基準を超えることが見込まれるため、平成22年3月期末をもって原則法に変更する見通しとなりました。したがって、移行時における退職給付債務の差額(特別損失)を見込んでおります。

業績予想の前提

下期既存店前年同期比99.9%

直営店通期 出店96(+26) 退店24(+4)

FC店通期 出店5(-1) 退店14(+1)

当社の取組み

重点施策

16

■ 商品

- ・販売分析強化による確実性の高い新商品の導入
- ・ブランディング戦略の一環として、PB商品を推進

■ 店舗政策

- ・Color the days タイプの出店を拡大
- ・エリア店長増員による、店舗管理レベルの向上

■ 業務効率化

- ・全体最適の実現を目指し、管理体制を強化
- ・業務全般の簡素化を狙いとして、業務フロー再構築